

福翁百話 (七十) 富者必ずしも快樂多からず

貧乏は甚だ宜しからず家に財産なくして他人の厄介と爲るは第一獨立の大儀に属するのみならず朝夕の不自由は何れも名状す可らざる程の苦しみにして之が爲めに人物も感に返り人相までも變るもの多し...

議會の争點

議會開議の際には進歩自由の兩黨は野に立分れて相争ふもたらんが其争點は何れに在るやと云ふに今日までの所にては内閣の死活を定むるはどの問題もなきが...

る外に觀る可きものなし至極靜なるが如くなれども新政府の開業以來僅に四箇月を経過したるのみにして此間に著るしき功績なければとて直に打倒す可しと云は...

自由を得たるが如くに心得て漫罵放言を以て其結果如何を尋ねれば敢て敢て其勢力を損するに足らずして唯自家の信用を損したるのみ畢竟事を急にして却て自から挫敗したるものに外ならず政府の新陳交代は思ひ可きに非ず...

其取銷法に依るるのみか何は甚しき反劇樂を輸入して其取銷法に依るるのみか何は甚しき反劇樂を輸入して其取銷法に依るるのみか何は甚しき反劇樂を輸入して...

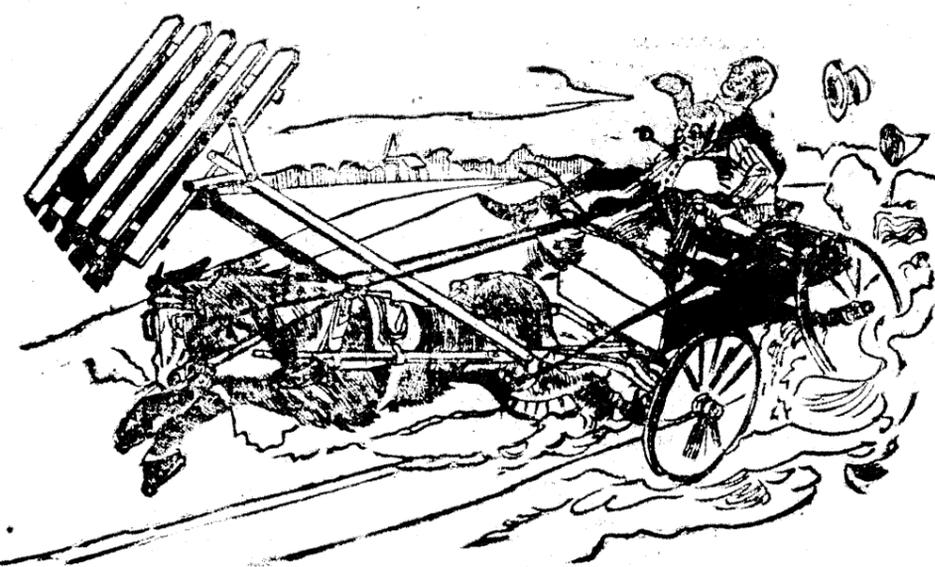
我法は其間失を犯して遠からず人に飽かるゝもある可し即ち在野黨の乗す可き時機にして見苦しき舉動もなく一舉して目的を達するものと得べし活眼見來れば...

横濱の支那町問題

に就ては前號にも掲ぐる如く新條約實施に就て施行す可き處分は一も行れざるが如し即該條約に依れば清國民に對しては居留地制度を保存す可きものなるや又は...

專賣特許の馬車止め機械

舊代の名案



店を出さんとて準備するもの少からず然るに我行政上の處分は戰争中假に執行せし取締法を實行し居りて未だ登記法を行ひ居れ共更に戸籍人別帳の如きものを作りし模様もなく又之を造らんとせざるが如し従て...

米國のカネを設立し既に此會社は既に先づ上許可を得てしめ其れはラント、ススピツセル等の外國中に於て...